

令和7年度 授業計画書（シラバス）

分野	専門分野			開講時期	2 年前期	
授業科目名	老年看護学			単位数	1単位	
	老年看護学方法論Ⅲ			時間数	30時間	
講師名	萩原 一枝	所属	岩手県立一関高等看護学院		資格・免許	看護師免許
		職名	専任教員			
事前学習内容						
テキストの授業内容に関連する部分を学習しておく						
科目全体のねらい						
高齢者の特徴をいかした看護過程の考え方を理解し展開する						
教育目標との関連						
(1) 命の尊さや思いやりを基調に、人々と協和し、良い人間関係を築くことができる。						
(3) 人間を、身体的・精神的・社会的・スピリチュアルに統合された存在として理解することができる。						
(4) 対象を、どのような健康状態であっても、社会で生活している人と捉えることができる。						
(7) 社会の特性を理解し、保健・医療・福祉チームの中で、多職種と連携・協働し、対象が希望する地域で、その人らしく、より良く生きることを支援できる。						
科目目標						
生活行動モデルによる看護過程を理解する						
事例患者で看護過程を展開する						
回	授業内容				方法	
1	看護過程の考え方と基本				講義	
2	高齢者の特徴をいかした生活行動モデルによる看護過程				講義	
3	事例展開の実際①アセスメント 個人ワーク				演習	
4	事例展開の実際②アセスメント 個人ワーク				演習	
5	事例展開の実際③関連図 個人ワーク				演習	
6	事例展開の実際④関連図 個人ワーク				演習	
7	事例展開の実際⑤アセスメント・関連図 グループ内で発表				演習	
8	事例展開の実際⑥アセスメント・関連図 グループで作成				演習	
9	事例展開の実際⑦看護問題・目標・計画 個人ワーク				演習	
10	事例展開の実際⑧看護問題・目標・計画 個人ワーク				演習	
11	事例展開の実際⑨看護問題・目標・計画 個人ワーク				演習	
12	事例展開の実際⑩看護問題・目標・計画 グループ内で発表				演習	
13	事例展開の実際⑪看護問題・目標・計画 グループで作成				演習	
14	事例展開の実際⑫全体発表準備				演習	
15	事例展開の実際⑬全体発表				発表	
受講上の注意				評価方法		
				パフォーマンス評価 10点		
				提出物 90点		
使用するテキスト						
老年看護学、 老年看護 病態・疾患論 (医学書院)						
参考文献						

* 病院での実務経験を有する教員が、その経験を活かして講義する